

建築工事仕様書

I 工事概要

- 1 工事場所
- 2 地域地区 ()
- 3 敷地面積 m²
- 4 建物用途
- 5 棟別概要

No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積 (m ²)	延面積 (m ²)
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合 計							

II 工事仕様

- 1 共通事項
 - (1) 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版(令和4年3月改定)」(以下「標準仕様書」という)による。ただし、改修工事に関しては「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版(令和4年3月改定)」(以下「改修標準仕様書」という)による。
 - (2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
- 2 特記事項
 - (1) 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
 - (2) 特記事項は、○印を適用する。
 - 印の無い場合は、*印のあるものを適用する。
 - ◎印と○印のある場合はともに適用する。
 - (3) 特記事項に記載の()内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	1 適用基準等	* 建築工事標準詳細図(令和4年版) 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集(第4版) 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領(平成28年版)による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 平成30年版 一般社団法人公共建築協会 編集
	2 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)~6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)~6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(最新版)」及び「同設備機材等評価名簿(最新版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

章	項目	特記事項											
3	環境への配慮	本工において、国等による環境物品等の調達推進等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和5年2月24日変更閣議決定)」に定める特定調達品目分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。											
	特別な材料の工法及び製品	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品指定工法によることができる。 ・ しほね・ハツ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。 <table border="1"><thead><tr><th>登録技術</th><th>適用箇所</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table>	登録技術	適用箇所									
	登録技術	適用箇所											
	電気保安技術者(1.3.3)	* 配置する資格等は監指表1.3.2及び監指表1.3.3による											
施工条件(1.3.5)	詳細は現場説明書による												
発生材の処理等(1.3.11)	・ 引き渡しを要するもの() ・ 現場において再利用を図るもの()												
交通安全管理(1.3.8)	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。 <table border="1"><thead><tr><th>名称</th><th>入・日数</th><th>交通安全管理の必要作業等</th></tr></thead><tbody><tr><td>交通誘導員A</td><td></td><td></td></tr><tr><td>交通誘導員B</td><td></td><td></td></tr><tr><td>交通整理員</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> (注) 交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。 取扱いは「建築工事における交通誘導員等の取扱い基準」(営繕課HP掲載)による	名称	入・日数	交通安全管理の必要作業等	交通誘導員A			交通誘導員B			交通整理員		
名称	入・日数	交通安全管理の必要作業等											
交通誘導員A													
交通誘導員B													
交通整理員													
技能士の適用(1.5.2)	* 技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的に活用する。												
化学物質の濃度測定(1.5.9)	下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。 測定化学物質名: ・ ホルムアルデヒド ・ トルエン ・ キシレン ・ エチルベンゼン ・ ステレン ・ パラジクロロベンゼン 測定方法: ・ 営繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領 ・ 学校施設の工事における環境衛生検査の濃度測定要領 ・ 住宅性能表示制度に基づく測定方法(ただし書きによる測定方法を含む) 測定箇所: 箇所 測定対象室:												

章	項目	特記事項														
11	工事写真	下記のものを提出する。 仕様は、鳥根県建築工事写真取扱要領による。 <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>分類</th><th>サイズ(mm)</th><th>提出部数</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">工事中写真(着工前含)</td><td>* カラー</td><td>* 80×120程度</td><td>1部</td></tr><tr><td>完成写真</td><td>* カラー</td><td>外部全景 * 120×170程度 その他 * 80×120程度</td><td>1部</td></tr></tbody></table> 電子データ(デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等)を提出する。 (注) フィルムカメラを使用する場合は監督職員と協議する。	区分	分類	サイズ(mm)	提出部数	工事中写真(着工前含)	* カラー	* 80×120程度	1部	完成写真	* カラー	外部全景 * 120×170程度 その他 * 80×120程度	1部		
	区分	分類	サイズ(mm)	提出部数												
工事中写真(着工前含)	* カラー	* 80×120程度	1部													
	完成写真	* カラー	外部全景 * 120×170程度 その他 * 80×120程度	1部												
12	完成図	下記のものを、竣工後15日以内に提出する。 仕様は、鳥根県建築工事完成図取扱要領による。 <table border="1"><thead><tr><th>品名・仕様</th><th>提出部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>撰写図表表紙(* レザック表紙(ラミネート仕上げ))</td><td>1部</td></tr><tr><td>* 電子データ(PDFデータ、CADデータ、施工図)(CD-R等)</td><td>1部</td></tr></tbody></table> 製本の取りまとめについては監督職員の指示による。 設計に関するCADデータを貸与するが、著作権者は、鳥根県にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のために以外に使用してはならない。	品名・仕様	提出部数	撰写図表表紙(* レザック表紙(ラミネート仕上げ))	1部	* 電子データ(PDFデータ、CADデータ、施工図)(CD-R等)	1部								
	品名・仕様	提出部数														
撰写図表表紙(* レザック表紙(ラミネート仕上げ))	1部															
* 電子データ(PDFデータ、CADデータ、施工図)(CD-R等)	1部															
13	保安に関する資料(1.7.3)	<table border="1"><thead><tr><th>書類名</th><th>提出部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>建築物等の利用に関する説明書(建築物等の利用に関する説明書作成要領による)</td><td>* 1部</td></tr><tr><td>機器取扱い説明書</td><td>1部</td></tr><tr><td>機器性能試験成績書</td><td></td></tr><tr><td>官公等提出書類</td><td></td></tr><tr><td>その他監督職員が指示するもの</td><td></td></tr><tr><td>建築物等の利用に関する説明書の電子データ(CD-R等)</td><td>* 1部</td></tr></tbody></table>	書類名	提出部数	建築物等の利用に関する説明書(建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	* 1部	機器取扱い説明書	1部	機器性能試験成績書		官公等提出書類		その他監督職員が指示するもの		建築物等の利用に関する説明書の電子データ(CD-R等)	* 1部
	書類名	提出部数														
建築物等の利用に関する説明書(建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	* 1部															
機器取扱い説明書	1部															
機器性能試験成績書																
官公等提出書類																
その他監督職員が指示するもの																
建築物等の利用に関する説明書の電子データ(CD-R等)	* 1部															
14	関連他工事	・ ・														
	特定元方事業者の指名	下記の者に、労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。 ・ 本工事の受注者 ・ 関連他工事の受注者()														
16	施工図及び施工計画書(1.2.2.3)	提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における著作権は発注者に委譲するものとする。														
	耐荷重及び耐外力	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 V0 (m/s) ・ 30 ・ 32(旧益田市、旧見野町、旧日原町、隠岐郡) ・ 34(旧津和野町、旧柿木村、旧六日市町) 地表面粗土区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV 積雪荷重 告示第1465号、鳥根県建築基準法施行細則による														
3 土木工事	1 埋戻し及び盛土の種類(3.2.3)	埋戻し ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表3.2.1) ・ (材料: 工法:) 盛土 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表3.2.1) (C種の場合の詳細は、現場説明書による。) ・ (材料: 工法:)														
	2 建設発生土の処理(3.2.5)	現場説明書による														
4 地盤工事	1 支持地盤等(4.2.4)	・ 直接基礎 支持地盤の位置及び土質(基礎底部の位置含む) * 図示による ・ 試験掘り(根切り後の状態の確認等) 位置は図示による ・ 地盤の平板載荷試験 載荷試験の方法 * 地盤工学学会基準 JGS 1521による ・ 図示による 試験の位置、載荷荷重 * 図示による														
	2 杭共通事項(4.2.2)(4.3.4.5)(4.4.4)(4.5.5.6)	支持層の位置及び土質(基礎ぐい先の先端の位置含む) * 図示による 試験杭 試験杭の位置 * 図示による 杭の支持層への掘入長さ * 図示による 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 ・ 図示による 杭の鉛直度 ・ 1/100以内 ・ 図示による														

章	項目	特記事項
2 仮設工事	1 手すり先行足場(2.2.4)	「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」による。
	2 監督員事務所(2.3.1)	設置する 面積: m ² 程度 仕上げ: 備品: 設備:
	3 現場事務所	設置できる (・ 敷地内 ・ 敷地外(設置可能場所:))
	4 工食用電力、水、その他	構内既存の施設 工用水 ・ 利用できる(有償) ・ 利用できない 工用電力 ・ 利用できる(有償) ・ 利用できない
	5 仮囲い及び出入口	設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。
	6 養生シート	設置範囲 ・ 図示の位置 ・ 外部足場全面 養生シートの種類 ・ 養生シート ・ 防災Ⅰ類 ・ 防災Ⅱ類 ・ ネット状養生シート ・ 防災Ⅰ類 ・ 防災Ⅱ類
7 洗車場	7 洗車場	設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。
	8 木製安全施設製品(県産木材製品)	* 工食用看板 (表示板1.400mm×500mm用) 2台 * 工食用バリエード (表示板1.400mm×1.100mm用) 5台 ・ 建築工事用標示板 (表示板1.400mm×1.100mm用) 1台 (注) 取り扱いは平成25年3月8日付第945号による
3 土木工事	1 埋戻し及び盛土の種類(3.2.3)	埋戻し ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表3.2.1) ・ (材料: 工法:) 盛土 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表3.2.1) (C種の場合の詳細は、現場説明書による。) ・ (材料: 工法:)
	2 建設発生土の処理(3.2.5)	現場説明書による
4 地盤工事	1 支持地盤等(4.2.4)	・ 直接基礎 支持地盤の位置及び土質(基礎底部の位置含む) * 図示による ・ 試験掘り(根切り後の状態の確認等) 位置は図示による ・ 地盤の平板載荷試験 載荷試験の方法 * 地盤工学学会基準 JGS 1521による ・ 図示による 試験の位置、載荷荷重 * 図示による
	2 杭共通事項(4.2.2)(4.3.4.5)(4.4.4)(4.5.5.6)	支持層の位置及び土質(基礎ぐい先の先端の位置含む) * 図示による 試験杭 試験杭の位置 * 図示による 杭の支持層への掘入長さ * 図示による 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 ・ 図示による 杭の鉛直度 ・ 1/100以内 ・ 図示による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	担当者	設計者
()		仕様書1				

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																												
3 既製コンクリート杭地業 (4.2.2)(4.3.1)(4.3.3)(4.3.4)(4.3.5)(4.3.6)(4.3.8)	<p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 遠心力高強度プレストコングリート杭 (PHC杭) プレストレストコンクリート杭 (PRC杭) 外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC杭) SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490 <p>寸法、継手、性能等(種別:種類、性能及び曲げ強度区分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>種類</th> <th>コンクリート強度 (N/mm²)</th> <th>杭径 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> <th>継手数</th> <th>有効長 (mm)</th> <th>長期設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>杭先端部形状</p> <ul style="list-style-type: none"> 開放形 ・半開放形 ・閉そく形 ・図示による <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> セメント工法 掘削深さ * 図示による 根固め液及び杭間固定液の管理試験 <ul style="list-style-type: none"> * 標準仕様書4.3.4(6)(a)による 図示による 特定埋込杭工法 <ul style="list-style-type: none"> ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式で $\alpha=250$ を採用できる工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式のうち α、β、γ が以下の値を採用できる工法 <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> $\alpha = ()$、$\beta = ()$、$\gamma = ()$ <p>・βは「リグ」拡大根固め工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中掘り拡大根固め工法 ・() ・杭間固定液を使用する <p>杭の継手の工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーク溶接継手 溶接材料 * 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・図示による ・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 * 評定等を受けた工法 ・杭頭を処理する 処理方法(切断ともなる補強方法を) * 図示による <p>杭頭の中詰め材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎のコンクリートと同調合のもの ・図示による 	杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm ²)	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭									5 場所打ちコンクリート杭地業 (4.2.2)(4.5.1)(4.5.4)(4.5.1.6)	<p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・β-リグ工法(安定液 * 使用する ・使用しない) ・β-リグ工法 ・β-リグ工法(孔内の水張り ・行う ・行わない) ・() ・回転式 ・揺動式 <p>併用する工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料 ・SKK400 ・SKK490 ・() ・鋼管杭工法(安定液 ・使用する ・使用しない) ・() <p>寸法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>軸径 (mm)</th> <th>軸径径 (mm)</th> <th>杭長 (mm)</th> <th>有効長 (mm)</th> <th>長期設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・孔壁の保持状況(孔壁測定)</p> <p>測定方法 * 超音波測定器</p> <p>測定箇所 試験杭()箇所及び本杭()箇所</p> <p>鉄筋の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD295</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>SD345</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>帯筋</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による <p>鉄筋の最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100mm ・()mm <p>鉄筋ごとの補強</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による ・杭径1.5m以下の場合は鋼板6×50(mm)、1.5mを超える場合は鋼板9×50~75(mm)の補強リグを3m以下の間隔で、かつ1節につき3箇所以上入れ、リグと全筋との接触部を溶接する。 <p>組み立てた鉄筋の節ごとの継手</p> <ul style="list-style-type: none"> * 重ね継手 重ね継手の長さ * 図示による ・() <p>主筋の基礎底盤への定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による <p>セメントの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> * 高炉セメントB種 ・() <p>コンクリートの設計基準強度 ・()N/mm²</p> <p>コンクリートの種別 ・A種 ・B種 ・評定等の内容による</p> <p>スラブ * 18cm ・21cm</p> <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> * 3N/mm² ・図示による ・評定等の内容による 	杭符号	軸径 (mm)	軸径径 (mm)	杭長 (mm)	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																				種類の記号	呼び名	備考	SD295			SD345			5 鉄筋工事	<p>1 鉄筋 (5.2.1)</p> <p>鉄筋の種類等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SD295</td> <td>* D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SD345</td> <td>* D19以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄筋の形状等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>種類の記号</th> <th>綱目寸法、鉄筋の径(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接金網</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄筋の継手の方法等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 位</th> <th>継手の方法</th> <th>呼び名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>* ガス圧接 ・機械式継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・溶接継手 ・重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床、壁の鉄筋</td> <td>* 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋</td> <td>・重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>()</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>継手位置</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による <p>柱及び梁主筋の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による <p>耐力壁の重ね継手の長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による <p>鉄筋の定着長さ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による <p>4 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網を含む) (5.3.5)</p> <p>最小かぶり厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> * 図示による ・軽重コンクリートを適用する場合 <ul style="list-style-type: none"> 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm ・耐久性上不利な箇所がある場合(塩害を受ける恐れのある部分等) <ul style="list-style-type: none"> 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm <p>5 各部配筋 (5.3.7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>6 圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10)</p> <p>試験 * 超音波探傷試験 ・引張試験</p> <p>試験方法は標準仕様書 5.4.10(4)(b)①~⑥による</p> <p>7 機械式継手 (5.5.3)</p> <p>適用箇所 * 図示による</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 * A級 ・()</p> <p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねじ鉄筋継手 ・充填方式 ・無機がけ方式 ・有機がけ方式 ・端部ねじ加工継手 ・砂外充填継手 ・() <p>工法 * 第三者機関の評定等を取得している工法</p> <p>鉄筋相互のあき * 評定等の評価内容による</p> <p>品質の確認 * 評定等の評価内容による</p> <p>検査 * 評定等の評価内容による</p> <p>施工完了後の継手部の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外観試験 試験対象 * 全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による <p>・超音波測定試験</p> <p>試験対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抜き取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする。 <p>試験の箇所数</p> <ul style="list-style-type: none"> 1ロットに対して () 箇所 ・全数 <p>試験項目 * 挿入長さ</p> <p>試験方法 * JIS Z 3064(鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による</p> <p>不合格となった場合の措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・() 	種類の記号	呼び名	備考	SD295	* D16以下		SD345	* D19以上					種 別	種類の記号	綱目寸法、鉄筋の径(mm)	備考	溶接金網				鉄筋格子				部 位	継手の方法	呼び名	柱、梁の主筋	* ガス圧接 ・機械式継手			・溶接継手 ・重ね継手		床、壁の鉄筋	* 重ね継手		その他の鉄筋	・重ね継手		()			8 溶接継手 (5.6.5)	<p>適用箇所 * 図示による</p> <p>H12建告第1463号に適合する性能 * A級</p> <p>溶接継手の工法 * 図示による</p> <p>鉄筋相互のあき * 標準仕様書5.3.5(4)による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評定等の評価内容による ・図示による <p>施工完了後の溶接部の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外観試験 * 全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波探傷試験 試験対象 <ul style="list-style-type: none"> ・抜き取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所、最大200箇所程度とする。 ・試験の箇所数 1ロットに対して () 箇所 ・全数 <p>試験項目 * 内部欠陥の検出</p> <p>試験方法 * JIS Z 3063(鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による</p> <p>不合格となった場合の措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・()
杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm ²)	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																																																																																																																																											
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
杭符号	軸径 (mm)	軸径径 (mm)	杭長 (mm)	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																																																																																																																																													
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																	
SD295																																																																																																																																																																			
SD345																																																																																																																																																																			
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																	
SD295	* D16以下																																																																																																																																																																		
SD345	* D19以上																																																																																																																																																																		
種 別	種類の記号	綱目寸法、鉄筋の径(mm)	備考																																																																																																																																																																
溶接金網																																																																																																																																																																			
鉄筋格子																																																																																																																																																																			
部 位	継手の方法	呼び名																																																																																																																																																																	
柱、梁の主筋	* ガス圧接 ・機械式継手																																																																																																																																																																		
	・溶接継手 ・重ね継手																																																																																																																																																																		
床、壁の鉄筋	* 重ね継手																																																																																																																																																																		
その他の鉄筋	・重ね継手																																																																																																																																																																		
()																																																																																																																																																																			
4 鋼杭地業 (4.2.2)(4.3.8)(4.4.3)(4.4.4)(4.4.5)(4.4.6)	<p>鋼杭の材料 ・SKK400 ・SKK490 ・()</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭符号</th> <th>種類</th> <th>コンクリート強度 (N/mm²)</th> <th>杭径 (mm)</th> <th>長さ (mm)</th> <th>継手数</th> <th>有効長 (mm)</th> <th>長期設計支持力 (kN/本)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下杭</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>特定埋込杭工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式で $\alpha=250$ を採用できる工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式の内 α、β、γ が以下の値を採用できる工法 <p>$\alpha = ()$、$\beta = ()$、$\gamma = ()$</p> <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中掘り拡大根固め工法 ・() <p>杭の継手の工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・β-溶接継手 <p>形状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JIS A 5525による ・図示による <p>溶接材料</p> <ul style="list-style-type: none"> * 標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・図示による ・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 * 評定等を受けた工法 ・杭頭を処理する 処理方法(切断に伴う補強方法を) * 図示による <p>杭頭の中詰め材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎のコンクリートと同調合のもの ・図示による 	杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm ²)	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭									6 砂利地業 (4.6.2)(4.6.3)	<p>材料 * 再生ガラ+シリカ</p> <p>砂利厚さ * 60mm ・()cm</p> <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> * 基礎下、基礎梁下、土間コンクリート下及び土に接するスラブ下 ・図示による 	6 各部配筋 (5.3.7)	<p>7 捨コンクリート地業 (4.6.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 基礎下、基礎梁下及び土に接するスラブ下 ・図示による <p>厚さ * 50mm ・()mm</p> <p>設計基準強度 * 18N/mm² ・()N/mm²</p> <p>スラブ * 15cm又は18cm ・()cm</p>	6 中コンクリート (6.11.1.2)	<p>8 床下防湿層 (4.6.2)(4.6.5)</p> <p>材料 * β-ポリエチレン厚さ0.15mm以上 ・図示による</p> <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ヒート下を除く) ・図示による 	7 暑中コンクリート (6.12.2)	<p>9 その他の地業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地盤改良 <p>工 法 () 詳細は図示による</p> <p>セメント及びセメント系固着材を使用した改良土の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六価クロム溶出試験 配合設計段階 検体 施工後段階 検体 ・タンクリーチング試験 	3 セメント (6.3.1)	<p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> * 普通β-種 * 高炉セメントA種、高炉セメントB種又は高炉セメントC種 普通β-種β-種の品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする <p>・高炉セメントB種 適用箇所()</p> <p>・高炉セメントC種 適用箇所()</p>	4 骨 材 (6.3.1)	<p>7日引反応性による区分 * A ・B</p>	5 混和材料 (6.3.1)	<p>・混和剤 混和剤の種類 * 標準仕様書 6.3.1(4)(a)による</p> <p>・混和材 混和材の種類 * 標準仕様書 6.3.1(4)(b)による</p> <p>・図示による</p>	6 暑中コンクリート (6.12.2)	<p>適用期間 ・図示による</p> <p>構造体強度補正值</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積算温度を基に定める場合() ・標準仕様書6.11.2(3)(7)による ・図示による 																																																																																			
杭符号	種類	コンクリート強度 (N/mm ²)	杭径 (mm)	長さ (mm)	継手数	有効長 (mm)	長期設計支持力 (kN/本)	備考																																																																																																																																																											
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
上杭																																																																																																																																																																			
中杭																																																																																																																																																																			
下杭																																																																																																																																																																			
図 面 番 号	工 事 名	図 面 種 別	縮 尺	設 計 ・ 年 月	担 当 者	設 計 者																																																																																																																																																													
()		仕様書 2																																																																																																																																																																	

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項		
10	床板張り (12.6.1)	・縁甲板及び上がりこまに用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) *ひのき	5	施工保証書	建築検査工事に係る施工保証 ・ 屋根の防水 10年間(保証箇所： ・ 廊下) ・ 雨どい 5年間(保証箇所： ・ 上記期間の施工保証書を提出し、期間内に受注者の責任により漏水し たときは、受注者の負担により直ちに補修することを確約する。	7	アルミニウム製窓木 (14.7.2.3)(表14.2.1) (表14.7.1)	種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 表面処理 種類 () 種 色合等 *標準色() ・ 特注色()	8	しっくい塗り (15.10.2.3)	材料 ・ 既調合しっくい(種類等 () ・ しっくい ・ 適用する ・ 適用しない ・ 現場調合しっくい 下地 ・ せっこうボード ・ せっこうボード ・ 砂・ 木屑 ・ 木ずり ・ こまい ・ 下塗り(をせっこうボードとし上塗り)を使用する場合 ・ 既調合しっくいの場合 ・ せっこうボード下地 *標準仕様書15.10.1 ・ 砂・ 木屑下地 *標準仕様書15.10.2 ・ せっこうボード下地 *製造所の仕様による 現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚 ・ 木屑下地 *標準仕様書15.10.3 ・ せっこうボード下地、こまい下地 *標準仕様書15.10.4 既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 ・ なで切り仕上げ ・ バトン仕上げ のりの種類 土壁用ののり *つまた ・ ふりのり ・ ぎんなんそう ・ 粉末海産物 砂壁用ののり *ふりのり ・ つまた ・ ごんやくのり ・ にかわ ・ 合成高分子系混和剤 色土の種類 土物仕上げに用いる色土 大津仕上げに用いる色土 色砂の種類 ・ 天然砂と岩石の砕砂 ・ 人工的に着色・製造したもの 下塗りの調合 *標準仕様書15.11.2による 塗厚 *標準仕様書15.11.8による ・ 建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合() こまい壁塗りの工程別 * A種 ・ B種 土物仕上げの工法の種類 ・ 水ごね土物工法 ・ 水ごね土物2工法 ・ のりかし土物工法 ・ のりごね土物工法 ・ 砂壁仕上げ工法 ・ 切り替え仕上げ工法 大津仕上げの工法の種類 ・ 普通大津仕上げ工法 ・ 大津みがき仕上げ工法 ちりじゃくり * 図示による		
13	屋根及びとい工事	1 長尺金属板葺 (13.2.2.3) 2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2.3) (表13.2.1)	14 金属工事	1 あと施工アンカー (14.1.3) 2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.1)(表14.2.1) 3 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2) 4 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2~4)(表14.4.1)	左記工事 適用箇所 材種 工法 引抜き耐力の確認試験 * 機械的簡易引抜き試験機による引抜き試験 引抜き耐力の確認試験 * 機械的簡易引抜き試験機による引抜き試験 色合等 () () * 標準色() ・ 特注色() * 標準色() ・ 特注色() 無着色 陽極酸化皮膜の着色方法 * 二次電解着色 ・ 三次電解着色 表面処理方法 種類 施工箇所(※すりかぎ以外) 溶融亜鉛めっき A種 B種 C種 電気亜鉛めっき D種 E種 F種 野縁等の種類 屋外 (* 25形) 屋内 (* 19形 ・ 25形) ・ 屋外の軒天井、ヒロティ天井等 屋外の形状及び寸法 野縁受、つり板及びびやいの間隔 ・ 図示による ・ 周辺部の端からの間隔 ・ 図示による 野縁の間隔 ・ 図示による ・ つり板の間隔が900mmを超える場合 補強方法 * 図示による ・ 天井のふとところが0.0mを超える場合 補強方法 * 図示による ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 * 高さが6mを超える天井 ・ 図示による ・ 補強方法 * 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年国土交通省告示第771号)第3第2項第二号に適合させる。 ・ 図示による	15 左記工事 1 モルタル塗り (15.3.2.5) 2 ラス系下地 (15.2.4) 3 床コンクリート直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5) 4 セルフレベリング材塗り (15.5.2)(表15.5.1) 5 仕上塗材仕上げ (15.6.2)	モルタル * 現場調合材料 ・ 既調合材料(材料 () 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所() () 形状(* 図示による) ・ 設けられない 床の目地 ・ 設ける(自地割り * 2mm程度(最大目地間隔3mm程度) () (種類 * 押し目地) ・ 設けられない 外装材張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験 ・ 適用する ・ 適用しない 5.1 下地処理の種類及び材料 ・ 二層下地遮気構法 (材料 ・ 波形紙(W700) ・ ぶぶす(K800) ・ 力骨付5mm(BP700) 換気口部の措置 * 木造標準仕様書11.4.3(2) (7)による ・ 単層下地遮気構法 (材料 ・ プラスチック(R800)に裏打ち材と一体化した5mm) ・ 直張り工法用モルタル下地(材料) ・ 直張り5mm用モルタル下地(材料) 建築基準法に基づく耐力壁、防火構造、準耐火構造等の指定() 仕上げの平たんさは、図示及び標準仕様書15.4.2(7) (4)以外は下記による 標準仕様書6.2.5による 平たんさの種類 施工箇所 A種 合成樹脂床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、 7.1) 7.2) (図式) B種 0.5mm厚、防水下地、モルタル仕上げ材塗り () C種 5mm厚、モルタル、7.1) 7.2) (図式) 標準塗厚 (mm) * 10mm程度 仕上塗材の種類 ・ 薄付仕上げ塗材 呼び名 仕上げの形状 工法 吸放湿性 防火材料 * 外装調剤E ・ 適用する ・ 厚付け仕上げ塗材 呼び名 仕上げの形状 工法 上塗り材の種類 防火材料 * 複層塗材E 溶媒 * 水系 ・ 弱溶媒系 ・ 溶媒系 樹脂 * 7.1)系 (耐水性3種) ・ 8.1)系 (耐水性2種) * 7.1)系 (耐水性1種) ・ ふっ素系 (耐水性1種) ・ 外観 * つやあり ・ つやなし ・ 軽量骨材仕上塗材 呼び名 防火材料 種類 A種 B種 仕上げ吹付け厚さ ・ 図示による ・ 25mm	9 こまい壁塗り (15.11.2~5,7,8)	16 建築工事 1 防火戸 (16.1.3) 2 見本の製作等 (16.1.4) 3 防犯建物部品 (16.1.6) 4 アルミニウム製建具 (16.2.2~5)(表16.2.1) (表16.2.1,2)	・ 適用する 指定箇所 (* 図示による) 建築見本の製作 ・ 行う ・ 行わない 特殊な建具の仮組 ・ 行う ・ 行わない ・ 適用する 適用箇所 (* 図示による) 性能値等 ・ 耐風圧性の等級()、気密性の等級()、 水密性の等級() * 標準仕様書16.2.11による建具別 外部に面する建具の種類(コールド下地及び鉄骨下地) ・ A種(全て ・ 図示による) ・ B種(全て ・ 図示による) ・ C種(全て ・ 図示による) 外部に面する建具の種類(木下地) ・ D種(全て ・ 図示による) ・ E種(全て ・ 図示による) 防音7.7防音仕様 (・ 図示による) 断熱7.7断熱仕様 (断熱性の等級() (・ 図示による)			
1 3		2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2.3) (表13.2.1)											
3	粘土瓦葺 (13.4.2.3)												
4	とい (13.5.2.3)(表13.5.4)												
図面番号		工事名			図面種別		縮尺	設計・年月		担当者			
()					仕様書 6					設計者			

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項			
5	網戸等 (16.2.3)	ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ * 図示による 枠の見込み寸法 * 図示による 表面処理 外部に面する建具 種別 ・BB-1種 ・BB-2種 色合等 * 標準色 () ・特注色 () 屋内の建具 種別 ・BO-1種 ・BO-2種 色合等 * 標準色 () ・特注色 () 結露水の処理方法 * 図示による 取付工法 水切り板、せん板 * 図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する	8 鋼製軽量建具 (16.2.2) (16.5.2~4.6) (表16.5.1)	性能値等 (・ 図示による) 簡易気密型ドア * 適用する 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 () 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 () 鋼板の材料 * 垂鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・か鋼板 ・ステン鋼板 ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ * 図示による 鋼板類の厚さ * 標準仕様書表16.5.1による 召合せ、縦小口包み板の材質 * 鋼板 標準型鋼製軽量建具の形状及び寸法 * 図示による	11 建具用金物 (16.8.2.3) (表16.8.1~5)	金物の種類及び見え掛りの材質等 * 標準仕様書表16.8.11により適用は図示による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表16.8.2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表16.8.3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表16.8.4による 木製建具に使用する戸車及び引輪 * 標準仕様書表16.8.5による 握り玉及び引輪の取付位置、押板類、引輪の取付け位置 * 図示による	17 オーバーヘッドドア (16.13.2.3)	樹脂材料 風圧力 開閉方式 収納方式 ガイドレールの材料 * スチール ・ 7x2x10mm ・ フライバーグ スチール ・ 125 ・ 100 ・ 75 * パラソ式 ・ ロケット形 ・ 電動式 ・ パナソニック形 * 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステン鋼板 電動式タイプで障害物感知装置を設ける箇所 * 図示による						
		5 網戸等 (16.2.3)		種類 材質 線径 網目 ・防虫網 *合成樹脂製 0.25mm以上 *16~18mm ・ステンレス(SUS316)製 ・防鳥網 ステン(SUS304)線材 1.5mm 網目寸法15mm		9 ステンレス製建具 (16.2.2) (16.4.2) (表16.2~5)		性能値等 (・ 図示による) 簡易気密型ドア * 適用する 外部に面する建具の耐風圧 * S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 () 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 () ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1LまたはSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ 表面仕上げ * HL ・ 鏡面仕上げ 工法 ステン鋼板の曲げ加工 * ふっとう曲げ ・ 角出し曲げ (・a角 ・b角 ・c角)	12 鍵 (16.8.4)	キー * 制作する (組) ・ 制作しない ・ 既存に組み込む 鍵の製作本数 * 各室3本組 (室名札付き) 鍵箱 ・ 設ける (個用組) ・ 設けない	18 ガラス (9.7) (16.14.2~4) (図16.14.1)	下記がガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等 * 図示による 合わせガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 * 下記以外は図示による 材料板ガラスの種類、組合せ 落着制御は難特性並びにカット ・7mm板、7mm板合わせガラス ・ I類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類		
		6 樹脂製建具 (16.2.5) (16.3.2~5) (表16.3.1~4)		性能値等 ・ 耐風圧性の等級 ()、気密性の等級 ()、 水密性の等級 () * 標準仕様書表16.3.11による種別 外部に面する建具の種別 (カゲ下地及び鉄骨下地) ・ A種 (・全て ・ 図示による) ・ B種 (・全て ・ 図示による) ・ C種 (・全て ・ 図示による) 外部に面する建具の種別 (木下地) ・ D種 (・全て ・ 図示による) ・ E種 (・全て ・ 図示による) 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 (・ 図示による) 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8 (・ 図示による) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 が * 図示による 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 * 図示による 表面色 * 標準色 ・ 特注色 取付工法 水切り板、せん板 * 図示 木下地の場合の内付け建具 ・ 適用しない ・ 適用する		10 木製建具 (16.7.2~4)		建具材の加工、組み立て時の含水率 * A種 ・ フラッシュ 表面材の放射線放出率等 * 標準仕様書表16.7.2(2) (a)による 表面材の品質等	13 自動ドア開閉装置 (表16.9.1) (表16.9.2) (16.9.2.3)	引き戸用駆動装置 性能 * 標準仕様書表16.9.11による 種類 ・ SSLD-1 ・ SSLD-2 ・ DSLD-1 ・ DSLD-2 ・ 車椅子使用者用便所入り口引き戸用駆動装置 性能 * 標準仕様書表16.9.21による 引き戸用検出装置 性能 * 標準仕様書表16.9.31による 種類 ・ 光線 (反射) センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ カメラセンサー ・ 押し印センサー タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便所スイッチの種類 ・ 大型 (開) 押し型スイッチ ・ 非接触スイッチ 戸の開閉方式 * 図示による 防錆 * 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない	強化ガラスの形状による種類、材料板ガラスの種類による名称及び特性による種類 * 下記以外は図示による 材料板ガラスの種類名称 材料板ガラス 破片の状態及びカット ・7mm強化ガラス ・7mm板ガラス ・ I類 ・ III類 パワ特性による種類			
		7 鋼製建具 (16.2.2) (16.4.2~4.6) (表16.4.2)		性能値等 (・ 図示による) 簡易気密型ドア 気密性の等級 ・ A-3 水密性の等級 ・ W-1 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 () 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 () ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステン鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ * 標準仕様書表16.4.2による 標準型鋼製建具の形式及び寸法 * 図示による		14 自閉式上吊り引戸 装置 (16.10.3)		性能等 * 標準仕様書表16.10.11による	15 重量シャッター (16.11.2.3)	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa 開閉方式の種類 * 電動式 (手動併用) ・ 手動式 安全装置 急降下制動装置、急降下止装置を設けた電動式シャッターの設置箇所 * 図示による 障害物感知装置を設けた電動式シャッターの設置箇所 * 図示 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構の設置箇所 * 防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件 (昭和48年 12月28日建設省告示第2563号) に定める基準に適合するもの 管理用シャッターのシャッターケース 設ける ・ 設けない スチール及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 * JIS G 3302 (溶融亜鉛メッキ鋼板及び鋼帯) * JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき及び鋼帯) めっきの付着量 * Z12又はF12を満足するもの ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板の加工、両掛りに用いる スチール製のふたの材質 ステン鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1LまたはSUS443J1	熱線吸収板ガラスの板ガラスによる種類、厚さの種類及び性能の種類 * 下記以外は図示による 材料板ガラスの種類 性能による種類 色調 ・熱線吸収7mm板ガラス ・1種 ・2種 ・グリーン ・熱線吸収10mm厚板ガラス			
		8 鋼製建具 (16.2.2)		性能値等 (・ 図示による) 表面板の厚さ * 標準仕様書表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんうけの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまなし かまなし種別 () 鏡板種別 () 見込み寸法 * 図示による ふすま 張り種別 (I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (レリクワリ塗装) 見込み寸法 * 図示による ふすま 見込み寸法 * 図示による 紙張り障子 見込み寸法 * 図示による 枠の材料 * 木製枠 ・ 鋼製枠 (* 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ か鋼板 ・ ステン鋼板) くつずりの材料 * ステン鋼板		16 軽量シャッター (16.12.2~4)		開閉方式の種類 * 手動式 ・ 電動式 (手動併用) 耐風圧強度 () N/m2 安全装置 障害物感知装置を設けた電動式シャッターの設置箇所 * 図示による スチールの材質の種類 * JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (* Z06又はF06を満足するもの) ・ JIS G 3312 (塗装溶融55%Znメッキ垂鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (* A290を満足するもの) スチールの種類 * インターロック形 ・ オペラビッド形 シャッターケース * 設ける ・ 設けない ガイドレール (中柱共) の材質 * ステン鋼板 (SUS304) 厚さ1.0mm 座板の材質 (屋外の場合) * ステン鋼板製品	熱線反射板ガラスの材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 * 下記以外は図示による 材料板ガラスによる種類 日射熱遮断性 耐久性による区分 ・色調 (ブルー・グリーン・) ・1種 ・A種 ・2種 ・A種 ・B種 ・3種 ・B種					
		9 鋼製建具 (16.2.2)		性能値等 (・ 図示による) 表面板の厚さ * 標準仕様書表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんうけの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまなし かまなし種別 () 鏡板種別 () 見込み寸法 * 図示による ふすま 張り種別 (I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (レリクワリ塗装) 見込み寸法 * 図示による ふすま 見込み寸法 * 図示による 紙張り障子 見込み寸法 * 図示による 枠の材料 * 木製枠 ・ 鋼製枠 (* 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ か鋼板 ・ ステン鋼板) くつずりの材料 * ステン鋼板		17 鋼製建具 (16.2.2)		性能値等 (・ 図示による) 表面板の厚さ * 標準仕様書表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんうけの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまなし かまなし種別 () 鏡板種別 () 見込み寸法 * 図示による ふすま 張り種別 (I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (レリクワリ塗装) 見込み寸法 * 図示による ふすま 見込み寸法 * 図示による 紙張り障子 見込み寸法 * 図示による 枠の材料 * 木製枠 ・ 鋼製枠 (* 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ か鋼板 ・ ステン鋼板) くつずりの材料 * ステン鋼板	18 鋼製建具 (16.2.2)	性能値等 (・ 図示による) 表面板の厚さ * 標準仕様書表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんうけの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまなし かまなし種別 () 鏡板種別 () 見込み寸法 * 図示による ふすま 張り種別 (I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (レリクワリ塗装) 見込み寸法 * 図示による ふすま 見込み寸法 * 図示による 紙張り障子 見込み寸法 * 図示による 枠の材料 * 木製枠 ・ 鋼製枠 (* 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ か鋼板 ・ ステン鋼板) くつずりの材料 * ステン鋼板	19 鋼製建具 (16.2.2)	性能値等 (・ 図示による) 表面板の厚さ * 標準仕様書表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんうけの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまなし かまなし種別 () 鏡板種別 () 見込み寸法 * 図示による ふすま 張り種別 (I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (レリクワリ塗装) 見込み寸法 * 図示による ふすま 見込み寸法 * 図示による 紙張り障子 見込み寸法 * 図示による 枠の材料 * 木製枠 ・ 鋼製枠 (* 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ か鋼板 ・ ステン鋼板) くつずりの材料 * ステン鋼板	20 鋼製建具 (16.2.2)	性能値等 (・ 図示による) 表面板の厚さ * 標準仕様書表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんうけの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまなし かまなし種別 () 鏡板種別 () 見込み寸法 * 図示による ふすま 張り種別 (I 型 ・ II 型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (レリクワリ塗装) 見込み寸法 * 図示による ふすま 見込み寸法 * 図示による 紙張り障子 見込み寸法 * 図示による 枠の材料 * 木製枠 ・ 鋼製枠 (* 垂鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ か鋼板 ・ ステン鋼板) くつずりの材料 * ステン鋼板
		図面番号		工		事		名	図面種別	縮	尺	設計	・ 年月	担当者
()				仕様書7										

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
19 ガラスブロック積み (16.14.5)	<p>呼び寸法 厚さ 色調 目地幅 伸縮調整 防火性能</p> <table border="1"> <tr> <td>・125×125</td> <td>80</td> <td>・</td> <td>・8~15</td> <td>・</td> <td>・6mm以下</td> <td>・無し</td> </tr> <tr> <td>・160×160</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・15~25</td> <td>・</td> <td>・幅16.14.5(2)</td> <td>・有り</td> </tr> <tr> <td>・200×200</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・(9) (a) (2)</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・320×320</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・250×125</td> <td>80</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・320×160</td> <td>95</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>壁用金属枠及び補強材の材質・形状 * 図示による 材質 * ステンレス(SUS304) 寸法 * 径5.5mm 形状 * はしご形状横筋及び単筋 化粧目地材の色 () シーリングの種類 () 金属製化粧材の材質 * ステンレス製 寸法 * 図示による 形状 * 図示による 木下地の場合のアルケ等の取付け間隔 * 図示による</p> <p>目地部の横力骨の納まり * ガラスブロック製造所の仕様による * 図示による</p>	・125×125	80	・	・8~15	・	・6mm以下	・無し	・160×160	95	・	・15~25	・	・幅16.14.5(2)	・有り	・200×200	95	・	・	・	・(9) (a) (2)	・図示	・320×320	95	・	・	・	・	・	・250×125	80	・	・	・	・	・	・320×160	95	・	・	・	・	・	20 ガラス用フィルム	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">その他性能等</th> </tr> <tr> <th>内張り用</th> <th>外張り用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・日射調整フィルム</td> <td>・S0-1</td> <td>・S0-2</td> <td>日射透過率による区分 ・A・B・C・D・E</td> </tr> <tr> <td>・低放射フィルム</td> <td>・LE</td> <td></td> <td>熱透過率による区分 ・A・B・C・D</td> </tr> <tr> <td>・衝撃破壊対応フィルム</td> <td>・G1-1</td> <td>・G1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防曇フィルム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・相関変位破壊対応フィルム</td> <td>・GD-1</td> <td>・GD-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防曇フィルム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・SF</td> <td></td> <td>貫通防止性能による区分 ・A・B</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	記号		その他性能等	内張り用	外張り用	・日射調整フィルム	・S0-1	・S0-2	日射透過率による区分 ・A・B・C・D・E	・低放射フィルム	・LE		熱透過率による区分 ・A・B・C・D	・衝撃破壊対応フィルム	・G1-1	・G1-2		・防曇フィルム				・相関変位破壊対応フィルム	・GD-1	・GD-2		・防曇フィルム				・ガラス貫通防止フィルム	・SF		貫通防止性能による区分 ・A・B	21 付属電気設備	<p>電動シャッター、電動オーバーヘッドア、自動ドア等に付属する電気設備の施工範囲は下記による。 一次側電源供給 * 別途工事 * 本工事 二次側配管配線器具取付 * 本工事 * 別途工事 O. 4kV以上の三相電動機には、機器付属の操作室内に電動機保護用遮断器及び進相コンデンサを設置する。</p>	1 7 カテナールウォール工事 (17.1.3)	<p>1 取付方法、性能等 (17.1.3)</p> <p>取付方法 ・ 層間方式 ・ 柱、梁方式 ・ 方立方式 ・ スパンドレル方式</p> <p>性能</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>水密性</th> <th>気密性</th> <th>遮音性</th> <th>断熱性</th> <th>耐火性</th> <th>耐温度差性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・30分</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・1時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>工法 主要部材の耐風圧性能(ガラスを除く) 支点間距離(H) 耐風圧性能 4m以下 ・ たわみ量が±(1/150)×hかつ絶対値20mm以下 4mを超える ・</p> <p>性能の確認及び判定方法 * 性能の確認及び判定方法が確認できる適切な資料により、監督職員の承諾を受ける</p> <p>シーリング材 下表以外は標準仕様書表 9.7.1 による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">接着体の組合せ</th> <th colspan="2">シーリング材の種類</th> </tr> <tr> <th>記号</th> <th>主成分による区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金属</td> <td>・FS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石</td> <td>・FS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガラス</td> <td>・FS</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート/板間目地</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>構造用メッシュ ・ 適用する (施工箇所 * 図示による) 材質 * クロッドレン系 * EPDM系 * シリコン系 形状 * H型 * Y型 * C型 ・ 適用しない</p>	水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性	・30分						・1時間												接着体の組合せ	シーリング材の種類		記号	主成分による区分	金属	・FS		石	・FS		ガラス	・FS		コンクリート/板間目地			2 2 素地ごしらえ (18.2.2~7)	<p>1 材料 (18.1.3)</p> <p>防火材料 ・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">下地面等</th> <th>種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>* A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>透明塗料塗り</td> <td>* B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td></td> <td>* C種 ・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき鋼面</td> <td></td> <td>* A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>珪藻土面及び</td> <td></td> <td>* B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面</td> <td></td> <td>* B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面</td> <td></td> <td>* A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>押出成形ポリ板面及びコンクリート面(OP)</td> <td></td> <td>* A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及び</td> <td>難燃処理工法</td> <td>* A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>難燃処理工法以外</td> <td>* B種 ・ A種</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 錆止め塗料塗り (18.3.2.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">下地面等</th> <th>工程の種類</th> <th>塗料の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>見え隠れ部分</td> <td>* A種 ・ B種</td> <td>SOPの場合 * A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>見え隠れ部分</td> <td>* B種 ・ A種</td> <td>DPの場合 * B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>EP-Gの場合 * B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>垂れめつき鋼面</td> <td>鋼製建具等</td> <td>* A種 ・ B種</td> <td>SOPの場合 * A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>DPの場合 * B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製建具等以外</td> <td>* B種 ・ A種</td> <td>EP-Gの場合 * C種</td> </tr> </tbody> </table>	下地面等		種別	木部	不透明塗料塗り	* A種 ・ B種		透明塗料塗り	* B種 ・ A種	鉄鋼面		* C種 ・ A種 ・ B種	垂れめつき鋼面		* A種 ・ B種	珪藻土面及び		* B種 ・ A種	せっこうボード面		* B種 ・ A種	コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面		* A種 ・ B種	押出成形ポリ板面及びコンクリート面(OP)		* A種 ・ B種	せっこうボード面及び	難燃処理工法	* A種 ・ B種	その他ボード面	難燃処理工法以外	* B種 ・ A種	下地面等		工程の種類	塗料の種類	鉄鋼面	見え隠れ部分	* A種 ・ B種	SOPの場合 * A種		見え隠れ部分	* B種 ・ A種	DPの場合 * B種				EP-Gの場合 * B種 ・ A種	垂れめつき鋼面	鋼製建具等	* A種 ・ B種	SOPの場合 * A種 ・ B種				DPの場合 * B種		鋼製建具等以外	* B種 ・ A種	EP-Gの場合 * C種	4 塗料 (18.4.1~18.12.2)	<p>断熱材 種類 () 厚さ(mm) () 施工箇所 ・ 図示による 製品の見え掛り部分の仕上げ ・ JIS H 8601 (環状酸化皮膜) ・ JIS H 8602 (環状酸化皮膜複合膜) ・ 塗膜 (・ アクリル系 ・ ウレタン系 ・ ふっ素系) が以下の寸法、形状等 * カテナールの製造所の仕様</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">断熱材</th> <th>種別</th> <th>規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工部位</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フラッシュ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 取付けアライメント</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ パネル目地部</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 層間ふさぎ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>カテナールの材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金属材料の種類</th> <th>規格等</th> <th>表面処理</th> <th>映像調整</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 7系アルミ材</td> <td>* 標準仕様書 16.2.3による</td> <td>種別 () 種 色合等・標準色 ()</td> <td>・ 行わない ・ 特注色 ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>製品及び取付け位置の寸法許容差 * 標準仕様書表17.2.1~3による が以下の寸法、形状等 * 製造所の仕様による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">カテナールの材料</th> <th>種別</th> <th>規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>* 標準仕様書17.3.2(1)(7)~(9)による</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>* SD295A (・ D13 ・ D10)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強鉄線の径(mm)</td> <td>* 3.2 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配筋</td> <td>* 図示による</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>先付けの材料</td> <td>・ 建具特</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表面仕上材</td> <td>・ ガラス</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 石材 (・ 花こう岩 ・ 大理石)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	断熱材		種別	規格等	施工部位				・ フラッシュ				・ 取付けアライメント				・ パネル目地部				・ 層間ふさぎ				・				金属材料の種類	規格等	表面処理	映像調整	* 7系アルミ材	* 標準仕様書 16.2.3による	種別 () 種 色合等・標準色 ()	・ 行わない ・ 特注色 ()	カテナールの材料		種別	規格等	コンクリート	* 標準仕様書17.3.2(1)(7)~(9)による			鉄筋	* SD295A (・ D13 ・ D10)			補強鉄線の径(mm)	* 3.2 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0			配筋	* 図示による			先付けの材料	・ 建具特			表面仕上材	・ ガラス				・ 石材 (・ 花こう岩 ・ 大理石)			5 1 接着剤 (19.2.2)	<p>施工箇所の下地がコンクリート系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤種別 * 図示による</p>	6 ビニル幅木 (19.2.2)	<p>材質の種類 * 軟質 ・ 硬質 高さ(mm) * 60 ・ 75 ・ 100 厚さ(mm) * 1.5以上</p>	7 ゴム床タイル (19.2.2)	<p>種類 ・ 単層品 ・ 複層品 色柄 () 厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0 寸法(mm) ()</p>	8 カーペット敷き (19.3.2.3)(表19.3.1)	<p>・ 織じゅうたん</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>織り方</th> <th>パイルの形状</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ カットカーペット</td> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 適用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ プラットカーペット</td> <td>・ プラットパイル</td> <td>・ 適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 7系アルミカーペット</td> <td>・ カット、プラット併用</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>色柄 * 模様のない無地 パイル系の種類等 * 標準仕様書表19.3.1による種別(・ A種 ・ B種 ・ C種) 織じゅうたんの接合方法 * ヒートボンド工法 ・ つづり縫い</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">カットカーペット</th> <th>パイルの形状</th> <th>パイル長さ(mm)</th> <th>工法</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 第一種</td> <td>・ 5~7</td> <td>・ *</td> <td>・ 全面接着工法</td> <td>・ 適用する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ プラットパイル</td> <td>・ 第一種</td> <td>・ 4~6</td> <td>・ *</td> <td>・ グラフ工法</td> <td>・ 適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カット、プラット併用</td> <td>・ 第二種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ カットパイル</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>パイルの形状</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* プラットパイル</td> <td>* 第一種</td> <td></td> <td>* 500×500</td> <td>* 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カットパイル</td> <td>・ 第一種</td> <td></td> <td>* 500×500</td> <td>* 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ カット、プラット併用</td> <td>・ 第一種</td> <td></td> <td>* 500×500</td> <td>* 6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 第二種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ カットパイル</p>	織り方	パイルの形状	帯電性	備考	・ カットカーペット	・ カットパイル	・ 適用する		・ プラットカーペット	・ プラットパイル	・ 適用しない		・ 7系アルミカーペット	・ カット、プラット併用			カットカーペット		パイルの形状	パイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考	・ カットパイル	・ 第一種	・ 5~7	・ *	・ 全面接着工法	・ 適用する		・ プラットパイル	・ 第一種	・ 4~6	・ *	・ グラフ工法	・ 適用しない		・ カット、プラット併用	・ 第二種						パイルの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考	* プラットパイル	* 第一種		* 500×500	* 6.5		・ カットパイル	・ 第一種		* 500×500	* 6.5		・ カット、プラット併用	・ 第一種		* 500×500	* 6.5			・ 第二種					9 合成樹脂床 (19.4.2.3)(表19.4.5)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 厚膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>* 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つつめ直し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 厚膜型樹脂系塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>* 平滑仕上げ ・ 厚膜流しのべ工法 ・ 防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 薄膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>* 平滑仕上げ</td> </tr> </tbody> </table>	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類	・ 厚膜型塗床材			* 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つつめ直し仕上げ	・ 厚膜型樹脂系塗床材			* 平滑仕上げ ・ 厚膜流しのべ工法 ・ 防滑仕上げ	・ 薄膜型塗床材			* 平滑仕上げ	10 フローリング張り (19.5.2~5)(表19.5.1~6)	<p>単層フローリング</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ 15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ボード1等</td> <td>・ 釘留め工法(直張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ 8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ 15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ボード1等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>フローリングの大きさ * 標準仕様書表19.5.1.3.5による</p> <p>複合フローリング</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>種別</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 天然木</td> <td>・ 釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ A種</td> <td>・ 15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 化粧合板</td> <td>・ 釘留め工法(直張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ B種</td> <td>・ 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ C種</td> <td>・ 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ A種</td> <td>・ 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ なら</td> <td>・ B種</td> <td>・ 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ なら</td> <td>・ C種</td> <td>・ 12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>フローリングの大きさ * 標準仕様書表19.5.2.4.6による</p> <p>接着工法の場合の裏面樹脂材 * 合成樹脂発泡シート</p>	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	備考	・ フローリング	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ 15		・ ボード1等	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	・ 12			・ 接着工法	・ なら	・ 8		・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ 15		・ ボード1等					種類	工法	樹種	種別	厚さ (mm)	備考	・ 天然木	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ A種	・ 15		・ 化粧合板	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	・ B種	・ 12		・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ C種	・ 12			・ 接着工法	・ なら	・ A種	・ 12				・ なら	・ B種	・ 12				・ なら	・ C種	・ 12	
・125×125	80	・	・8~15	・	・6mm以下	・無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・160×160	95	・	・15~25	・	・幅16.14.5(2)	・有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・200×200	95	・	・	・	・(9) (a) (2)	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・320×320	95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・250×125	80	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・320×160	95	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	記号		その他性能等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	内張り用	外張り用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・日射調整フィルム	・S0-1	・S0-2	日射透過率による区分 ・A・B・C・D・E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・低放射フィルム	・LE		熱透過率による区分 ・A・B・C・D																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・衝撃破壊対応フィルム	・G1-1	・G1-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・防曇フィルム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・相関変位破壊対応フィルム	・GD-1	・GD-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・防曇フィルム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ガラス貫通防止フィルム	・SF		貫通防止性能による区分 ・A・B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・30分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・1時間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
接着体の組合せ	シーリング材の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	記号	主成分による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
金属	・FS																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
石	・FS																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ガラス	・FS																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コンクリート/板間目地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下地面等		種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
木部	不透明塗料塗り	* A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	透明塗料塗り	* B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鉄鋼面		* C種 ・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
垂れめつき鋼面		* A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
珪藻土面及び		* B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
せっこうボード面		* B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面		* A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
押出成形ポリ板面及びコンクリート面(OP)		* A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
せっこうボード面及び	難燃処理工法	* A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
その他ボード面	難燃処理工法以外	* B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
下地面等		工程の種類	塗料の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
鉄鋼面	見え隠れ部分	* A種 ・ B種	SOPの場合 * A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	見え隠れ部分	* B種 ・ A種	DPの場合 * B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			EP-Gの場合 * B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
垂れめつき鋼面	鋼製建具等	* A種 ・ B種	SOPの場合 * A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			DPの場合 * B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	鋼製建具等以外	* B種 ・ A種	EP-Gの場合 * C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
断熱材		種別	規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工部位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ フラッシュ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 取付けアライメント																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ パネル目地部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 層間ふさぎ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
金属材料の種類	規格等	表面処理	映像調整																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
* 7系アルミ材	* 標準仕様書 16.2.3による	種別 () 種 色合等・標準色 ()	・ 行わない ・ 特注色 ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
カテナールの材料		種別	規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート	* 標準仕様書17.3.2(1)(7)~(9)による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
鉄筋	* SD295A (・ D13 ・ D10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
補強鉄線の径(mm)	* 3.2 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
配筋	* 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
先付けの材料	・ 建具特																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
表面仕上材	・ ガラス																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 石材 (・ 花こう岩 ・ 大理石)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
織り方	パイルの形状	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ カットカーペット	・ カットパイル	・ 適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ プラットカーペット	・ プラットパイル	・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 7系アルミカーペット	・ カット、プラット併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
カットカーペット		パイルの形状	パイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ カットパイル	・ 第一種	・ 5~7	・ *	・ 全面接着工法	・ 適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ プラットパイル	・ 第一種	・ 4~6	・ *	・ グラフ工法	・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ カット、プラット併用	・ 第二種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
パイルの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
* プラットパイル	* 第一種		* 500×500	* 6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ カットパイル	・ 第一種		* 500×500	* 6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ カット、プラット併用	・ 第一種		* 500×500	* 6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・ 第二種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ 厚膜型塗床材			* 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つつめ直し仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ 厚膜型樹脂系塗床材			* 平滑仕上げ ・ 厚膜流しのべ工法 ・ 防滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ 薄膜型塗床材			* 平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	工法	樹種	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ フローリング	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ ボード1等	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・ 接着工法	・ なら	・ 8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ ボード1等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	工法	樹種	種別	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ 天然木	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ A種	・ 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ 化粧合板	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	・ B種	・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ C種	・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・ 接着工法	・ なら	・ A種	・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・ なら	・ B種	・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		・ なら	・ C種	・ 12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担 当 者	設 計 者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
()		仕様書 8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																			
20 止水板	形式 ・ 差込式 ・ 据置式 ・ 壁張り式 材質 ・ 塩化ビニル製 (種類) ・ 塩化ビニル製 (種類) ・ 非加硫アクリル製 寸法 (mm) 施工箇所 ・ 図示	21 旗竿	材質 形式 高さ (mm) 操作方法 固定方法 備考 * 7M2に合金製 ・ ナボ-式 ・ ホドA式 ・ 埋込式 ・ 同一断面式 ・ B-7式 ・ B-8式	22 旗竿受金物	材質 * ステンレス製 (SUS304)	23 車止めさく	形式 材質 柱径、奥厚 (mm) 高さ (mm) ・ 上下式鎮内式 ・ 標準品 ・ ステンレス製 ・ スリッパ式	24 フェンス	フェンスの種類 ・ ビニル被覆鉄パイプフェンス ・ 樹脂塗装メッキフェンス ・ 鋼管フェンス ・ 7M2フェンス 高さ * 図示による	25 プレキャストコンクリート (20.3.3、4)	コンクリートの設計基準強度 * 水セメント比55%以下、単位体積重量最小値300kg/m ³ を満足する顕含湿度 ・ 図示による 配筋 * 配筋を定めた計算書を監督職員に提出する。 ・ 図示による 取付け方法 * 図示	26 間知石及びコンクリート間知ブロック積み (20.4.2、3)	材質 種類 質量区分 備考 ・ 間知石 ・ 花こう岩 ・ 凝灰岩 ・ コンクリート間知ブロック 積み方 * 谷積み ・ 布積み 目塗り ・ 図示 伸縮調整目地 材質 ・ 図示による 厚さ ・ 図示による	27 鋼製書架、物品棚及び移動式書架	種類 規格等 JISによる種類 ・ 鋼製書架 JIS S 1039の規格による ・ 1種 ・ 2種 ・ 3種 ・ 鋼製物品棚 JIS S 1039の規格による ・ 4種 ・ 5種 ・ 6種 ・ 移動式書架 形状等は図示による	28 屋内掲示板	枠の材質 * アルミ合金製 表面の材質 * 塩ビ発泡シート張り 形状寸法 * 図示による	29 洗面カウンター	材 種 * フォルマ樹脂化粧板張り (芯材: 集成材) ・ 人工大理石 奥行き (mm) ・ 約 450 ・ 約 600 ・ 固定式 材 質 厚さ (mm) 高さ (mm) 備 考 * 納入り磨き板ガラス ・ 6.8 * 500 アルミ製特付き ・ 納入り磨き板ガラス ・ 可動式 種 類 材 質 高さ (mm) 備 考 ・ 巻降下式 * 不燃布 * 500 ガイドレール (巻取り型) (不燃部認定) * 800 * 固定式 (壁埋込型) ・ 可動式 (天井収納型) ・ 回転降下式 鋼板製又は7F2製 * 500 表面仕上げ * 800 * 天井張り	30 防煙垂れ壁	降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置 (埋込型)	31 収納家具	材質、形状、寸法 * 図示による	32 屋外掲示板	本体材質 * ステンレス製 照明器具 ・ 有り ・ 無し 掲示板面材質 施設装置 * 有り ・ 無し 形状寸法 * 図示による	33 くつみきマット	材質 受け枠 備考 ・ 塩化ビニル又はゴム製 ・ アルミ製 (SUS304) ・ 複層7M2に合金製 ・ 複層7M2に合金製 ・ ステンレス鋼 (SUS304) 製	34 階段手すり (金属工事以外)	材質 表面仕上げ 直径 (mm) 取付箇所 * 集成材 ・ アルミ製 ・ ビニル製のドレム	35 天井見切り縁等	壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁 (天井見切縁、下がり壁見切縁) の材質 * 7M2に既製品 ・ ビニル既製品	36 ピクチャーレール	・ 見切り線兼用タイプ 移動タイプ /m 安全荷重 * 15kg以上	37 視覚障害者用床タイル (視覚障害者誘導用ブロック) (11.2.2.19.2.2)	施工箇所 種類 寸法 (mm) 厚さ (mm) 屋内 ・ 塩化ビニル製 * 300×300 ・ 7.0 ・ 塩化ビニル製 * 300×300 ・ ・ レジックナ製 * 300×300 ・ ・ コンクリート製 屋外 ・ 塩化ビニル製 * 300×300 ・ ・ レジックナ製 * 300×300 ・ ・ コンクリート製	38 流し台ユニット	種類 寸法 (mm) 備考 W D H ・ 流し台 ・ 1200 ・ 550 ・ 800 市販品 (木製扉・木製枠付) ・ 1500 ・ 600 ・ 850 仕上げ: * 化粧パネル付 ・ 1800 ・ 650 フラッグ付き 天板アルミ製 ・ シボ台 ・ 600 ・ 550 ・ 620 市販品 (木製扉・木製枠付) ・ 600 ・ 670 仕上げ: * 化粧パネル付 ・ 650 パネル付有り 天板アルミ製 ・ レジックナ 換気フード	2.1 排水工事	1 屋外雨水排水 (21.2.1) (表21.2.1.2)	材料 種類 種類・記号 形状 呼び径 備考 ・ 透心鉄筋コンクリート管 * 外圧管 (1種) ・ B形管 * 図示 ・ 硬質塩化ビニル管 * RS-VP * 図示 ・ VP * 図示 ・ U * 図示 基礎の厚さ及び種類 * 図示による 側溝の形状及び寸法 * 図示による 排水管の種類 * 図示による 砂地業に用いる材料 * シルト、有機物等の混入しない 締固めに適した山砂、川砂又は砕砂 砂利地業に用いる材料 * 再生グラツァン ・ 切込砂利又は切込砕石 現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度 * 18N/㎠ スランプ * 15cm又は18cm 現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 * SD295 排水管が現場打ちの場合の足掛け金物 材料 * ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 合成樹脂被覆加工を行った足掛け金物 凍上抑制層に用いる材料 砂を用いる場合の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない 硬質塩化ビニル管の継手に用いる材料 * 接着剤	2.2 舗装工事	1 路床 (22.2.2.3) (表22.2.1)	路床の材料 種類 材料 厚さ (mm) ・ 盛土 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 * 図示 ・ 凍上 ・ 再生グラツァン ・ グラツァン 抑制層 切込目砂利 ・ 砂 (標準仕様書表21.2.21による) * 図示 ・ フォド層 ・ 標準仕様書22.2.3(3)による * 図示 凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験 行う 路床安定処理の方法 ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ 普通土 (ドラフトセメント) ・ 高炉セメントB種 ・ グラツァン ・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号) ・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号) 添加量 kg/m ³ (目標CBR ・ 3以上) 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・ 安定処理土のCBR試験 ・ ショット 単位面積質量 ・ 60g/m ² 以上 厚さ (mm) ・ 0.5~1.0 引張強度 ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1.5×10 ⁻¹ cm/sec以上 試験 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行う ・ 行わない 路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない 現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない	2 路盤 (22.3.2、3、5) (表22.3.1)	路盤の厚さ * 図示 路盤材料の種類 ・ グラツァン ・ 粒度調整砕石 * 再生グラツァン ・ 再生粒度調整砕石 ・ グラツァン鉄鋼スラグ ・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 路盤締固め度の試験 * 行う ・ 行わない	3 アスファルト舗装 (22.4.2~6) (表22.4.4)	7F7M舗装の構成及び厚さ * 図示による 材料 7F7M舗装 * 再生7F7M (種類 * 60~80 ・ 80~100) ・ ストロ7F7M ・ 道路用砕石 * 7F7Mコンクリート再生骨材 加熱7F7M混合物等の種類 ・ 密粒度7F7M混合物 (13) ・ 細粒度7F7M混合物 (13) ・ 密粒度7F7M混合物 (13F) 試験 7F7M混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない 舗装の平坦性 * 通行の支障となる水溜を生じない程度	4 コンクリート舗装 (22.5.2~4、6) (表22.5.1、3)	コンクリート舗装の構成及び厚さ 舗装の種類 部位 構成 厚さ (mm) コンクリート舗装 車路及び駐車場 図示による 図示 歩行者用通路 図示による * 70 寒冷地の縁部立下り寸法等 * 図示による 材料 コンクリート * 標準仕様書表22.5.11による 早強セメント * 使用する ・ 使用しない 注入目地材料 * 低弾性剤 * 高弾性剤 目地 種類、間隔、構造 * 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.11による * 図示による 舗装の平坦性 * 通行の支障となる水溜を生じない程度	2 排水工事	2 排水樹ふた (21.2.1)	名称 種類 適用荷重 壁 備考 鉄製タイプ ・ 水封型 ・ T-2用 ・ 有り 定規以外の品質等は (公社) ・ 簡易密閉型 ・ T-6用 ・ 無し 空気調和衛生工学会 ・ ねらふた (円筒式) ・ T-20用 SHASE-S209による ・ 密閉型 ・ (円形・円筒式) ・ 中ふた付き密閉型 (円形・円筒式) 塩化ビニル製 ・ RS-VU	3 グレーティング (21.2.1)	適用荷重 (歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20) ・ 形式 (受枠付きポルト固定の有無) ・ 材料 (鋼製、ステンレス製) ・ 用途 (溝ふた【横断用、側溝用】、樹ふた用、U字溝用) ・ メイン-ゴザ (細目、普通目) ・ 上面形状 (凹凸形、平形) は、図示による	4 街きよ、緑石及び側溝 (21.3.1)	街きよ、緑石、側溝 種類 形状、寸法 ・ 緑石 * 図示 ・ L形側溝 * 図示 ・ U形側溝 * 図示 ・ U形側溝ふた * 図示 ・ 図示	5 樹根し土 (21.2.1)	・ A種 * B種 ・ C種 ・ D種
図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担当者	設計者																																																				
()		仕様書10																																																								

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																						
5	カー舗装 (22.6.2~4)	<ul style="list-style-type: none"> 加熱系カー舗装 <ul style="list-style-type: none"> 構成・厚さ * 図示による 加熱系混合物の結合材 <ul style="list-style-type: none"> 727材混合物 石油樹脂系混合物 顔料の添加量 (%) 着色骨材 () 自然石 () 常温系カー舗装 <ul style="list-style-type: none"> 工法 * ト工法 * 塗布工法 着色部の下部 * 727材舗装 * コンクリート舗装 舗装の平坦性 * 通行の支障となる水溜を生じない程度 	9	路面標示用塗料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> <th>幅(mm)</th> <th>塗布厚さ(mm)</th> <th>適用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td>・白</td> <td>* 150</td> <td>・1.0</td> <td>・白線</td> </tr> <tr> <td>* 1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>・</td> <td>・100</td> <td>・</td> <td>・車椅子駐車場等、マ</td> </tr> <tr> <td>* 2種</td> <td>加熱</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	適用部位	* 3種1号	溶融	粉体状	・白	* 150	・1.0	・白線	* 1種	常温	液状	・	・100	・	・車椅子駐車場等、マ	* 2種	加熱						13	屋上緑化 (23.5.2~4)	植栽基盤及び材料 <ul style="list-style-type: none"> 屋上緑化シフト <ul style="list-style-type: none"> 土壌層の厚さ * 図示による 排水層 * 軽量骨材 (層の厚さ :) 植込み用土 * 改良土 * 人工軽量土 樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立木数等 * 図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マフング材等 * 図示による 屋上緑化軽量シフト <ul style="list-style-type: none"> 樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立木数等 * 図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マフング材等 * 図示による 工法 <ul style="list-style-type: none"> 支柱 * 設置する (形式 * 図示による) かん水装置 * 設置する (種類) 																																																																																													
		種類			施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	適用部位																																																																																																																							
		* 3種1号			溶融	粉体状	・白	* 150	・1.0	・白線																																																																																																																							
		* 1種			常温	液状	・	・100	・	・車椅子駐車場等、マ																																																																																																																							
		* 2種			加熱																																																																																																																												
		6			透水性アスファルト舗装 (22.7.2、3、6)	舗装の構成 * 図示による 材料 <ul style="list-style-type: none"> 骨材 * 道路用砕石 727材/コンクリート再生骨材 試験 <ul style="list-style-type: none"> 開粒度727材混合物等の抽出試験 * 行う * 行わない 砂の粒度試験 * 行う * 行わない 適用場所 * フィルム層 砂を用いる場合の凍上抑制層 舗装の平坦性 * 著しい不陸がないもの 	23	植栽及び屋上緑化工事	1 植栽地の確認等 (23.1.3) 2 植栽基盤の整備 (23.2.2、4)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ (cm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹木</td> <td>* A種</td> <td>樹高12m以上</td> <td>・実根り部分</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>* B種</td> <td>(* 100 - 120 - 150)</td> <td>・植栽部分</td> <td>・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>* C種</td> <td>樹高7m以上~12m未満</td> <td>・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>* D種</td> <td>(* 80 - 100)</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>樹高3m以上~7m未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(* 60 - 80)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>樹高3m未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(* 50 - 60)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>芝</td> <td>* B種</td> <td>* 20</td> <td>・植栽部分</td> <td>・適用する</td> </tr> <tr> <td>地被類</td> <td>・</td> <td></td> <td>・図示</td> <td>・適用しない</td> </tr> </tbody> </table> 植栽基盤の排水設備 * 設ける (* 図示による) * 設けない	植栽	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材	樹木	* A種	樹高12m以上	・実根り部分	・適用する		* B種	(* 100 - 120 - 150)	・植栽部分	・適用しない		* C種	樹高7m以上~12m未満	・図示			* D種	(* 80 - 100)			・				樹高3m以上~7m未満					(* 60 - 80)					樹高3m未満					(* 50 - 60)			芝	* B種	* 20	・植栽部分	・適用する	地被類	・		・図示	・適用しない	3 植込み用土 (23.2.3) 4 土壌改良材 (23.2.3)	植栽基盤の排水設備 * 設ける (* 図示による) * 設けない	現場発生土の良質土 * 客土	種類及び指定量等 <ul style="list-style-type: none"> パッド増肥 <ul style="list-style-type: none"> 施工箇所 * 植栽範囲 * 図示による 使用量 植栽基盤面積1m2あたり (* 50L) 汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) <ul style="list-style-type: none"> 施工箇所 * 植栽範囲 * 図示による 使用量 植栽基盤面積1m2あたり (* 10L) 																																																										
						植栽			工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲	土壌改良材																																																																																																																					
						樹木			* A種	樹高12m以上	・実根り部分	・適用する																																																																																																																					
	* B種		(* 100 - 120 - 150)	・植栽部分		・適用しない																																																																																																																											
	* C種		樹高7m以上~12m未満	・図示																																																																																																																													
	* D種		(* 80 - 100)	・																																																																																																																													
			樹高3m以上~7m未満																																																																																																																														
			(* 60 - 80)																																																																																																																														
		樹高3m未満																																																																																																																															
		(* 50 - 60)																																																																																																																															
芝	* B種	* 20	・植栽部分	・適用する																																																																																																																													
地被類	・		・図示	・適用しない																																																																																																																													
7	ブロック系舗装 (22.8.2、3)	* コンクリート平板舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 普通平板 (N)</td> <td>* 300角</td> <td>* 60</td> <td>* 砂</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>* 透水平板 (P)</td> <td></td> <td></td> <td>* 砂</td> <td>・ 焼き出し</td> </tr> <tr> <td>* 保水性平板 (M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 洗い出し</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ たたき出し</td> </tr> </tbody> </table> 仕上り面の平坦性 <ul style="list-style-type: none"> * 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。 * インターロックタイプブロック舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>形状寸法</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>曲げ強度 (N/cm2)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 普通ブロック (N)</td> <td>車路</td> <td>・ 図示</td> <td>* 80</td> <td>* 5.0</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>* 透水性ブロック (P)</td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>標準品</td> </tr> <tr> <td>* 保水性ブロック (M)</td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>* 普通ブロック (N)</td> <td>歩行者用通路</td> <td>・ 図示</td> <td>* 60</td> <td>* 3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>* 透水性ブロック (P)</td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>* 保水性ブロック (M)</td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> クッション材 <ul style="list-style-type: none"> ・ 砂 ・ 空練り砂 仕上り面の平坦性 <ul style="list-style-type: none"> * 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。 * 鋪石舗装 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工方法</th> <th>基層</th> <th>基層の厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 花こう岩</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> <td>・ うちこ張り</td> <td>・ コンクリート</td> <td>* 70</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ 図示</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 727材混合物</td> <td>* 50</td> </tr> </tbody> </table> 仕上り面の平坦性 <ul style="list-style-type: none"> * 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。 * ジヤコクシール <ul style="list-style-type: none"> 単位面積質量 * 60g/m2以上 厚さ (mm) * 0.5~1.0 引張強さ * 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 * 1.5×10⁻²cm/sec以上 	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考	* 普通平板 (N)	* 300角	* 60	* 砂	表面加工	* 透水平板 (P)			* 砂	・ 焼き出し	* 保水性平板 (M)				・ 洗い出し					・ たたき出し	種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/cm2)	備考	* 普通ブロック (N)	車路	・ 図示	* 80	* 5.0	表面加工	* 透水性ブロック (P)		・	・	・	標準品	* 保水性ブロック (M)		・	・	・		* 普通ブロック (N)	歩行者用通路	・ 図示	* 60	* 3.0		* 透水性ブロック (P)		・	・	・		* 保水性ブロック (M)		・	・	・		種類	形状寸法 (mm)	厚さ (mm)	施工方法	基層	基層の厚さ (mm)	* 花こう岩	・ 図示	・	・ うちこ張り	・ コンクリート	* 70	・	・ 図示	・	・	・ 727材混合物	* 50	23	植栽及び屋上緑化工事	5 樹木 (23.3.2)	樹種、寸法、株立木数等 * 図示による	6 支柱 (23.3.2、3)	支柱材 * 丸太 (間伐材) * 真竹 防腐処理方法 * 加圧式防腐処理丸太材 形式 * 図示による	7 幹巻き用材料 (23.3.2)	材料 <ul style="list-style-type: none"> * 幹巻き用テープ * わら及びこも 	8 芝 (23.4.2、3)	種類 * コシゲイ * /シバ 芝張りの工法 <ul style="list-style-type: none"> 平地 * 目地張り * べた張り 法面 * 目地張り * べた張り 	9 吹付けは種 (23.4.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種子の種類</th> <th>発芽率</th> <th>種子の量 (g/m2)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 芝芝類 (採取後2年以内)</td> <td>* 発芽率80%以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m2)	備考	* 芝芝類 (採取後2年以内)	* 発芽率80%以上							10 地被類 (23.4.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>樹種</th> <th>コン径</th> <th>単位面積当たりのコン径数</th> <th>芽立数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	樹種	コン径	単位面積当たりのコン径数	芽立数	・	・	・	・					11 新植、芝等の枯補償 (23.3.4、6) (23.4.7) (23.5.3)	新植樹木 (芝張り、吹付けは種及び地被類を含む) の枯補償の期間 <ul style="list-style-type: none"> * 引渡しの日から1年 * 無し 	12 移植樹木の枯補償 (23.3.6)	移植樹木の枯補償を行う期間 <ul style="list-style-type: none"> * 引渡しの日から1年 * 無し
		種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考																																																																																																																											
		* 普通平板 (N)	* 300角	* 60	* 砂	表面加工																																																																																																																											
		* 透水平板 (P)			* 砂	・ 焼き出し																																																																																																																											
		* 保水性平板 (M)				・ 洗い出し																																																																																																																											
						・ たたき出し																																																																																																																											
		種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/cm2)	備考																																																																																																																										
		* 普通ブロック (N)	車路	・ 図示	* 80	* 5.0	表面加工																																																																																																																										
* 透水性ブロック (P)		・	・	・	標準品																																																																																																																												
* 保水性ブロック (M)		・	・	・																																																																																																																													
* 普通ブロック (N)	歩行者用通路	・ 図示	* 60	* 3.0																																																																																																																													
* 透水性ブロック (P)		・	・	・																																																																																																																													
* 保水性ブロック (M)		・	・	・																																																																																																																													
種類	形状寸法 (mm)	厚さ (mm)	施工方法	基層	基層の厚さ (mm)																																																																																																																												
* 花こう岩	・ 図示	・	・ うちこ張り	・ コンクリート	* 70																																																																																																																												
・	・ 図示	・	・	・ 727材混合物	* 50																																																																																																																												
種子の種類	発芽率	種子の量 (g/m2)	備考																																																																																																																														
* 芝芝類 (採取後2年以内)	* 発芽率80%以上																																																																																																																																
樹種	コン径	単位面積当たりのコン径数	芽立数																																																																																																																														
・	・	・	・																																																																																																																														
8	砂利敷き (22.9.2)	種類 <ul style="list-style-type: none"> * A種 (施工範囲 : 図示による * 通路) * B種 (施工範囲 : 図示による * 建築物の周囲その他) 	23	植栽及び屋上緑化工事	3 植込み用土 (23.2.3)	現場発生土の良質土 * 客土	図面番号	工 事 名	図面種別	縮 尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																				
		()			仕様書 1 1	()	()	()	()	()																																																																																																																							